

Flap

Vol. 16

平成11年7月1日

幾多の人々が通った道
その先に「希望の光」を見つめ
それぞれが想い、育んできた道
時代を重ね、創られてきた功績は
今、しっかりとかたちになり
「四年制大学開学」として輝いてきた。

特集

対談・21世紀へー大学の在り方
四年制大学開学に向けて

同窓生のページ（同窓会奨学基金発足など）

創立百周年記念事業

カレッジインフォメーション



Opening of University

松本大学設置 21世紀へ対談 大学の在り方



ホテルブエナビスタにて

大きくはばたき、
光の指す方へ……。

長井(進行) ここにきてようやく四年制大学ができるという話が本格化してきましたが、これまでの経過を深澤理事長より説明をお願いします。



学校法人松商学園
理事長 深澤 太郎

理事長 この四年制大学の問題につきましては、池上前理事長が在職されていた当時に松商学園の将来計画委員会が発足し、その長期計画の答申の中で、四年制大学をつくらなければ松商学園の将来はないという結論が書かれておりました。そこで、四年制大学設置準備研究委員会をつくることとなり、その委員会で、長野県高校生意識調査をしたわけです。その調査の進学状況を見ると、ほとんどが東京、名古屋、大阪の大都市圏に進学し、七割は長野には戻らず、その都市に残ってしまうという結果がでました。

優秀な人材はみんな他府県に行ってしまうという状況で、これは、四年制大学をつくってこの地域の人達に対する教育の概念を変えていく必要があるということ動き始めたわけです。話が具体化してくると金銭的な面や、土地の問題

などが出てきましたが、紆余曲折を得まして、松本市や新村地区の方々の協力により現短大の西側に土地を確保していただきました。

長井 諏訪地方でも、四年制大学をつくりたいという話がございます。こちらのほうは、地域の活性化ということを重点的にやっていると、行政が中心になって、企業も協力しています。四年制大学をつくるということは、その地域の経済の活性化に役立つのではないのでしょうか。

理事長 もちろん、大学をつくることによる地域活性化を考えています。短大でも、中野新学長が、将来の大学構想に非常に積極的に取り組んでいただいている、地域に密着した大学をつくらうということを言っておられます。



松商学園短期大学
学長 中野 和朗

学長 これからの大学というのは、地域との結びつきを考えないとできません。新しい大学は地域に密着した、ユニークで魅力的な大学というキャッチフレーズを考えております。四年制大学の名称は「松本大学」に決まっておりますが、今、具体的な教育の内容を検討しております。その教育体系の中で、大きく分けて三つの分野を考えています。その分野の分野で即戦力となりうる人材を育てていきたいと考えています。その分野とは、第一に、この地域の一番の特性である恵まれた自然環境、観光資源、こういったものを活かした観光経

営。第二に、長野県の中信地域独自の産業というものがありますよね。そういったこの地域の特性を活かした産業に貢献できる人材の育成と、そういう企業・産業経営。もう一つは、自治体やボランティア活動などに代表される非営利団体、介護の問題なども含めて、そういうコミュニケーション・グループの経営。この地域の特性を活かしたそういった三つの教育のコースを考えて、大学をつくっていくこと、平成十四年四月開学というゴール目指して検討中です。



松商学園短期大学教授
松本大学設置準備室長
岩原 正典

室長 私どもの松本大学設置準備室でも、目標を具体化するために、どういう教科が必要で、どのように運営にすべきかを検討しております。方向がはつきりしてきておりますので、急ピッチで作業を進めています。

学長 二十一世紀の大学は、生涯学習を提供する場として考えていくべきです。松本大学というのは、地域に密着した、この地域の文化センターという役割を果たすべきだと。だから、図書館などの大学の施設を、市民のみなさんに開放してどんどん使ってもらおう。社会人大学や老人大学の機能を持たせて、親子三代と一緒に席を並べて授業を聞いているなんてこともあってもいいと思う。社会に開かれた大学というのは、そういう大学ではないかと思っています。

丸山 確かに経済人として成功す

松商学園短期大学

— 大きな明日が待っている —



■連絡先
〒390-1295 長野県松本市新村2117-3
TEL.0263-47-6200(代)FAX 0263-47-7190
■入試テレフォンサービス ☎0120-706200
■インターネットアドレス <http://www.matsu.ac.jp/>
■E-mail mgkouhou@matsu.ac.jp

るような人材をつくることも大事ですし、また、観光面も大事だと思っておりますが、人の生き方など、そういう精神的なものを学べるようにしていただきたいと思っております。



二期19期
主婦 古田 睦子

古田 しつけの問題も重要なことだと思います。言葉遣いなど社会に出て恥ずかしくない教育、そういうものですね。

二人の子供がいる親という立場から言わせていただければ、子供の将来の道筋をつけて、親も安心ができるような魅力のある大学をつくっていただきたいと思っております。

学長 私も、人間というものを重視していきたくて考えています。具体的には、松本大学ではそれを、

教養教育の中でしっかりやり、加えて、日本の文化などを学び、国際社会でも十分に通用する人材を送り出したいと思っております。しつけの問題については、ボランティア等に参加すると、とてもいい教育を受けてくるんですよ。そういうものをどんどん取り入れたいと思っております。

長井 松商学園高校や短大の位置付けは、今後どうなっていくのでしょうか。

理事長 高校、大学を一貫教育でできるような立派な大学にしたいというのが我々の狙いなんです。短期大学につきましては、おかげさまでいつも定員オーバーの志願者がいます。松本大学ができれば、

その短期大学部というかたちで、大学の中の新しくできる学部と同等の並んだ構成部局とする。そういう形で考えています。

室長 現実には学生と接していませんと、また、短大に対するニーズというのは、決して無くなっていない、という感じがします。

いろいろな事情から、二年間で短大を卒業して、それぞれ就職をしたいという考え方をしている学生が結構います。定員を確保するのが難しくなれば、その時には、例えば定員を見直さなくてはいいないでしょうし、短大の在り方も考えていかなければならない。今は、現在の規模で残すように文部省と交渉しているという状況です。



三期3期
専務 長井 和彦

長井 いずれにしましても、これからつくる松本大学が充実さえすればいいわけですから、これは先生方の力にかかっているわけです。

学長 当面は一学部一学科で、いずれば、更にもう一学部つくる社会科系と人文系の学部の二学部にして、更に大学院をつくらないうと、大学の役割をなささない。大学院まで見据えた上で今、検討しています。本日に播るぎない松本大学をつくらうと。

理事長 あと、これからの経済というのには日本だけに目を向けてはだめですね。我々の経済の主体はアジアではないかと思うんです。中野学長も、その点では同意

見でして、アジアから留学生がどんどんくる大学にしたいという話も承っていますので、松本大学は、そういう何か個性のある大学にしたいと思っております。



二期22期
専務 丸山 正芳

丸山 是非、そういうポリシーを持った大学をつくっていただきたいと思っております。私も三人の子供がいますので、一人ぐらいいはその松本大学へ入学してくれたらと思っております。

室長 かなり地域のみなさんは、松本大学に期待されているのではないかと思っております。それだけに、そういったご期待に沿えるようなものにしなればいけないと思っております。

丸山 建物も気になりますね。日本文化を感じながらもハイセンスな建物を、そういう施設をつくっていただきたいと思っております。

理事長 それについてね、丸山さんと同じような意見の人が非常に多くてね。学外の方も含めた審査委員会をつくりまして、なるほど松本大学だという建物をつくらうではないかと、そんな形でやっていますので、楽しみにしてください。

古田 楽しみにになりました。先程、生涯学習の話も出ましたが、少子化高齢化社会の中で、建物も、これから人口が一番厚くなる年配の方に気を配った設計をしていたらいいですね。社会的なことだからだんだん離れていくとき

にまた新たに勉強できる機会が得られるところがあるということは、とても魅力的だなと思っております。是非そちらの方もお願いいたします。

長井 最後に、理事長より一言お願いします。

理事長 四年制大学実現に向けて松商学園では理想に燃えてやっておりますので、皆様方のご協力ご支援を是非宜しくお願い致します。

●理事長先生始め、学長先生、岩原先生、同窓生の皆様、ご多忙中にもかかわらずご出席いただき感謝申し上げます。

今回の対談は、「是が非でも四年制大学を実現する」という学園トップ側の気迫と、「是非実現し欲しい」という同窓生代表の気持ちの重なり、白熱した対談になったと感じております。

現在、教育業界では、少子化による影響が顕著であり、特に、私学においては生き残りをかけて、英知を結集してことに当たっております。

我が母校は、松商学園百年の歴史と、商都松本にあつて、多くの同窓生に支えられ、恵まれた状況にあります。これからの百年を考えたとき、同窓生一同が全面的に協力して、この四年制大学開学の大事業を実現させたいものです。ご意見等ございましたら是非同窓会事務局までお寄せ下さい。最後に、この対談を陰ながら協力して下さった方々にも深く感謝したいと思います。

(同窓会報編集委員長 小島恵子)

止まる事を知らない未来への挑戦。

集塵装置をそなえた無公害の最新鋭設備工場から、数々の製品が生まれています。



取締役社長 小澤 一彦 (商業科一部1期)

業務内容

- 石灰製造販売 (肥料用/工業用/土木建築用/消石灰)
- 工業薬品販売 ●農業販売 ●碎石販売

善丸善石灰工業株式会社

〒399-0724 長野県塩尻市大字上西条1338番地
電話(0263)53-0100 (代) FAX(0263)53-0367

同窓会奨学基金発足に思う

奨学金設立委員長

丸山 昇 益

商業科一部2期
丸山社会保険労務士事務所所長

松商学園の歴史は、昨年で百周年を迎え、盛大かつ荘厳な記念式典を挙行了した。そして私達は、その中から遠く明治三十一年に学園が誕生した歴史を振り返り、先人の苦勞と、今日の校風の中で我々がある喜びをかみしめた。

松商学園短期大学もあと四年で五十周年を迎えようとしている。そして同窓生も八千二百有余名を擁する組織になった。また、念願の四年制大学も、「松本大学」として平成十四年の開学を目指している。

この時に、同窓会では昨今の長引く不況と社会の大変革の中で、経済的に就学が困難な学生に対し、学費の一部を貸与するため、平成十年度より「松商学園短期大学同窓会奨学金委員会」を設立した。そして、無利息で貸与することが決まった。これは、在校生にとり大きな朗報であろう。

私はこの機会に訴えたい。学校法人松商学園は、卒業生が経営をしている、全国でも数少ない特異な学園である。我々は、これまでの先人の御苦勞と、

教育に傾けてこられた情熱と意志を受け継ぎ、これからの百年に向け、同窓生一同総力を結して、二十一世紀の新しい社会に生き残れる学園を構築してゆかなければならないことを。

短大選出評議員決定

同窓会幹事長

横山 公一

商業科一部8期
ダイリキ焙材代表



昨年十月、松商学園は創立百周年を迎え、二十一世紀に向けて未来ある学園に出発いたしました。私共短期大学もあと四年で創立五十周年、同窓会も四十五年にならんとする、歴史と伝統を改めて痛感する次第です。この伝統の中で、松商学園短期大学同窓会会員数は、松商学園校友会会員の約1/4となり、短大同窓会の存在の重大さと、今まで以上に校友会に対する協力も考えなくてはならないと思えます。

さて、本年度も評議員の改選となりました。過去の評議員数

は八名を有した年もありました。しかし、文部省の指摘などもあり、平成三年改選にては五名に、更に本年は全体の評議員の減員に伴い、当同窓会は三名の評議員となりました。現在の同窓会会員数から考え、四名の要請を行いました。残念ながら承認されませんでした。

同窓会三役会にて再三検討し、一名は会長、一名は副会長あるいは幹事長、一名は事務局から評議員推薦の枠を決め、諸手続を経て、次の方々が、評議員として決定されました。

四年制大学といういまだかつてない壮大な計画が着々と進行している現在、同窓生八千二百有余名の代表としての自覚を持って頑張っていただきたいと思えます。

小澤 一彦 (丸善石灰工業(株)社長)
同窓会長 商業科一部1期
横山 公一 (ダイリキ焙材代表)
幹事長 商業科一部8期
石井 邦守 (松商学園短期大学教授)
事務局 商業科一部7期

学校法人松商学園役員決定

松商学園短期大学同窓会を代表して、学園経営の中核に携わる方々です。同窓生の意見を充分聞いて、卒業したことに誇りが持てる母校となるよう、手腕を発揮していただきたいと思えます。

理事
小澤 一彦 同窓会長
横山 公一 幹事長
監事
丸山 昇益 副幹事長

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 青島敬職課長 (事務局) | 百瀬会計監事 大久保副会長 |
| 田中副幹事長 | 丸山副幹事長 横山副幹事長 |
| 有馬副幹事長 | 山口副幹事長 小沢副幹事長 |
| 高尾副幹事長 | 小六副幹事長 那須法人事務局長 |
| 石井副幹事長 | 小島副幹事長 中野副幹事長 |
| 倉科副幹事長 | 三村副幹事長 柳副幹事長 |
| 他 河野会計監事 五十嵐副幹事長 堀原副幹事長 | 小口副幹事長 降旗副幹事長 |



中野学長・那須法人事務局長を囲んで現常任幹事会メンバー

マルチメディアのNEC

このネットワークで、超えていく。

Pentium IIIプロセッサ/Pentium III Xeon™プロセッサにフル対応。StarOffice/Microsoft Exchange Serverも標準添付。ビジネスネットワークを担う新Expressサーバ。登場。 ※110Eb/120Lc/120Ha/140Ma/140Haのディスプレイモデルに標準添付。

あらゆるパソコンをパワフルにネットワークする。

Expressサーバ

Empowerment through Web Computing

NEC

●お問い合わせは、NEC松本支店へ。TEL 0263(35)1666 ※MicrosoftおよびWindows NTは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。●PentiumおよびXeonは、Intel Corporationの商標または登録商標です。●本広告に記載されている会社名、商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

Matsusho Gakuen Anniversary 100th

EVENT 記念事業の数々

■創立百周年記念文化講演会



平成10年5月10日、長野県松本文化会館を会場に、文化講演会を開催し、前国連事務次長の明石康氏を招き、「私の国連生活四十年」を題に講演をいただきました。

■創立百周年記念経済講演会

平成10年5月27日、松本東急インを会場に、経済講演会を開催し、東海総合研究所社長水谷研治氏を招き、「崖っぶちの日本経済」を題に講演をいただきました。



■天文学のすすめ (電波天文学の話)



平成10年8月22日、松本市中央公民館ホールを会場に、松商学園短期大学学長赤羽賢司氏の「天文学のすすめ(電波天文学の話)」と題する講演会が行われました。

■教育フォーラム

平成10年9月20日、長野県松本勤労者福祉センターにおいて、「21世紀日本の将来を展望し高校教育を考える」をテーマに5人のパネリストによる教育フォーラムが開催されました。

■招待野球試合

平成10年6月14日、松本市宮野球場において春の選抜高校野球大会の優勝校、横浜高等学校を招待して野球試合を行いました。試合の結果は、6対6で引き分けました。



■招待サッカー試合

平成10年7月12日、松本歯科大学陸上競技場において、静岡県立藤枝高等学校を招待してサッカー試合を行いました。熱戦の末3対6で惜敗しました。



■吹奏楽部記念コンサート

平成10年7月12日、長野県松本文化会館大ホールにおいて、吹奏楽部による記念コンサートが開催されました。



■創立百周年記念展

平成10年10月15日から19日まで、松本市深志、井上百貨店7階において、創立以来のクラブ活動の跡を振り返り、先人の汗と涙の栄光を偲び、これを将来への励みとすると共に、新しい時代を目指す学園教育の姿を、地域の皆様に理解していただく意味をもって「記念展」を開催しました。このほか、放送部作品上映会、校友名簿の刊行、百周年記念マークの選定が行われました。建物では、清水が丘会館(校友会館)の建設が行われ、特別教室棟が現在建築中であります。

■創立者 木澤鶴人先生の胸像建立

創立者、木澤鶴人先生の胸像を松商学園高等学校玄関脇に建立し、平成10年8月26日学園関係者約30名が参列するなかで、除幕式が執り行われました。

創立百周年記念式典

平成十年十月十七日長野県松本文化会館を会場に創立百周年記念式典を開催しました。

式典には、長野県知事吉村午良様はじめ多数の来賓各位のご臨席をいただき、同窓生・保護者・職員・学生・生徒あわせて約二千五百名が一同に会して、厳粛のうちに盛大な式典が執り行われました。



記念作文募集

記念事業の1つとして「松商と私」「21世紀の松商の使命とは」の2題による記念作文を一般公募しました。43編の応募の中から審査の結果、最優秀賞2編、優秀賞5編が選ばれました。



記念祝賀会

祝賀会は、松本市総合体育館において開催されました。



パソコンとインターネットの総合情報誌

PC-Webzine PC98-NX

ピーシー・ウェブジン

NEC NEC販売特約店

DIS ダイワボウ情報システム株式会社

松本支店/松本市島内3506番地インペリアルプラザ松島1F TEL.0263-40-1270 FAX 0263-40-1275
 長野営業所/長野市稲葉字上千田沖295-3北村ビル2F TEL.026-291-8544 FAX 026-291-8549

第九代学長就任挨拶

はじめまして
「なかの」です

松商学園短期大学
学長 中野 和朗

みなさん、いかがお過ごしですか。赤羽先生からバトンを引き継いだ中野です。どうぞよろしくお願ひします。短大の運営のほかに、四年制の「松本大学」を立ち上げるのが、私に課せられた課題です。平成十四年四月開学に向けて「松本大学設置準備室」で鋭意検討を進めています。みなさんは「松本大学」ができるといまの短大はどうなるのか、ということが気がかりのことと思います。「松本大学」は当面、一学部、一学科でスタートする予定ですが、

短大は、その学部とともに松本大学の構成部局として位置付けられます。名称も「松本大学松商学園短期大学部」となる予定です。昨今の短大をめぐる状況は、かならずしも好ましいものではありませんが、幸いにも、本学の経営は好調さを維持しており、地域社会のニーズがある限り短期大学の役割も存続するものと思ひます。「学園」の充実発展のために皆さんの限りないご支援をお願いいたします。

那須事務局長定年 法人事務局長就任

感謝をこめて



那須 誠

今年三月三十一日を持ちまして松商学園短期大学を定年退職いたしました。

振り返りますと四十一年六ヶ月の在職ではありましたが、社会経済の変動変遷の中で、大勢の皆様を支えられながら勤めさせていただくことができました。誠にありがとうございました。心から厚く感謝申し上げます。

本学は、卒業生も総数八千二百有余名、在学者五百五十名となり、四十年前からしますと、まさに隔世の感がいたします。同窓会発足は私が勤務を始

めて半年後の昭和三十三年四月であります。

爾来この三月まで同窓会事務局のお手伝いをさせていただきました。

仕事の関係で一時期学園本部

(高等学校内)に異動となり、その間第二部(夜間部)に学んだことで同窓会の一員になりました。

このたび退職にあたり、同窓会より感謝状と記念品を贈っていただきました。

ごく当たり前の仕事をして参りましたのに、身に余る光栄と思っております。ありがとうございました。

今後は一同窓会員として会の発展を願いつつ人生を送りたいと思ひます。引き続き変わらぬご厚情の程お願い申し上げます。

末筆ながら会員各位のご健康をお祈り申し上げます。お礼がたがたお別れのご挨拶とさせていただきます。

最新の設備で情報教育を

教授(電算委員長)
石井 邦守

学内二百数十台のコンピュータがインターネットに接続され、全館にネットワーク環境が整いました。学生は、全員メールアドレスを持ち、ファイルサーバにより情報を記憶でき、希望する学生は、ホームページをウェブサーバに掲載できるようにしました。SQLサーバには松商学園校友三万八千人の情報検索システムや、就職情報システムを構築してあります。一教室に四十一台を設置した実習室四教室と、特殊機能を有するコンピュータを設置した特別教室、及び、サーバ群を設置したコンピュータ室があります。

全国の短期大学には見られない、すばらしい設備が揃っていると確信しております。大学のホームページには、最近の大学情報はもちろんのこと、過去のアルバムや、同窓会の活動、同窓生の経営する店等の紹介もしておりますので、表紙のURLをインターネットでご覧になって下さい。

また、ご意見やホームページに掲載希望者は、松商学園短期大学電算室まで連絡下さい。

E-Mail:shih@matsu.ac.jp



サキカン入課

助教(教務委員)
林 昌孝

平成十一年度よりコンピュータ関連科目に学生アシスタントの採用を始めました。この制度は、表計算等の検定資格のある学生を対象に募集をして、教務委員会と電算室で選考し、教授会の承認を得て採用されるものです。今年度は、経営情報学科一年の必修科目である「表計算基礎」に五人の学生アシスタントを採用しました。

学生にとってみると、単なるアルバイトだけではなく、後輩に教える立場になるわけですから、相場のモラル向上が見込まれます。また、二年生の交流の促進や、アルバイト等で学外に出がちな二年生を学内に引き止める効果も見込まれます。学内の活性化の一助となるよう期待されています。



林助教と学生アシスタント

ユニークな着想、洗練されたノウハウで、ひと味違うリース商品を開発し、お届けしています。

ACTIVE LEASING 昭和リース

- リース期間が4年では長すぎる！
PC・EWS長期レンタル
- 企業のパソコン教育をお手伝い
パソコン家庭教授システム(PAKKS)
- クオリティーの高い設備を格安なリース料で
産業工作機械オペレーティングリース
- リース料と校正料金を1つにセット
電子計測器校正リース



昭和リース 松本支店 TEL.0263-35-8682
URL:http://www.s-l.co.jp

自動車リースなら 昭和オートレンタリース松本支店 TEL.0263-47-8477
URL:http://www.sarl.co.jp

平成10年度卒業生進路状況

就職							
日本銀行	2	サン精工	1	トヨタグループ	3	JA松本市	2
(株)第一勧業銀行	3	セイコーエフソン(株)	5	松本スバル自動車(株)	1	JA松本ハイランド	1
(株)八十二銀行	8	ソニーデジタルプロダクツ(株)	2	松本中央三菱自動車販売(株)	2	JA塩尻	1
(株)長野銀行	2	ニチコン(株)	1	松本日産自動車(株)	1	JAあづみ	3
長野県信用組合	5	丸川食品(株)	1	長野ダイハツ販売(株)	2	JAグリーン長野	1
長野県労働金庫	1	坂城オリンパス(株)	1	トヨタ部品長野共販(株)	4	JA塩尻市	1
松本信用金庫	4	三洋グラビア(株)	1	信州ジャスコ(株)	1	(有)伊埨総合ビジネス	1
伊那信用金庫	2	信越電産(株)	1	信濃毎日新聞松本専売所	1	アルビコ自動車学校	1
住友海上火災保険(株)	1	長野計器(株)	1	新三協アルミ(株)	1	エンジニアリングシステム(株)	1
安田火災海上保険(株)	1	帝国ピストンリング(株)	2	中部オザキ(株)	1	丸の内病院	2
明治生命保険(相)	1	東洋計器(株)	3	鈴与商事(株)	2	村井病院	1
日興證券(株)	1	日鍛製粉(株)	1	(株)ミヤマ	1	須田歯科医院	1
大和証券(株)	1	日新工機(株)	2	(株)ノグチ	2	上野会計事務所	1
第一証券(株)	1	日本発条(株)	1	(株)シンケングループ	1	牧羽税務会計事務所	1
ワールド証券(株)	1	入一通信工業(株)	1	(株)ダイサンセレクトア	1	CBS(株)	1
日本信販(株)	1	本多通信工業(株)	1	(株)宮坂組	1	キッセイ商事(株)	1
(株)ジャックス	2	(株)グルメテリカ	2	(株)長野技研	2	豊科町総合開発(株)	1
昭和三洋レンタリース(株)	1	(株)イトーヨーカ堂	1	セキスイハイム信州(株)	1	長野県土地改良事業団連合会	1
(株)TCM	1	(株)サニクリーン甲信越	1	パナホーム長野中央	1	松本市役所(臨時)	1
東日本旅客鉄道(株)	4	(株)ストロング	1	三和エクステリア信州(株)	1	松本市役所	1
阿南自動車(株)	1	(株)ツチヤ・エスタプライズ	1	日管建設(株)	1	梓川村役場	1
(株)アルプス	1	(株)トヨタビスタ越後	1	日本ガス工業(株)	1	奈川村役場	1
(株)イースタン	2	(株)マルイチ産商	2	(株)岩野商会	1	滑川市役所	1
(株)イワキ	1	(株)マルニシ	2	セイコーエフソン生活協同組合	1	計	193人
(株)サンコー	5	(株)丸水長野県水	1	(株)ファーム「信州農業公園」	1	編入・進学	
(株)セコニック	2	(株)東京インテリア家具	1	(株)甲斐実業	1	信州大学	6
(株)ダイシン	1	征矢野建材(株)	1	(株)信州ケープルビジョン	1	愛知学院大学	3
(株)ダイヤ精機製作所	1	コーセイ化粧品販売(株)	1	(株)諏訪広域総合情報センター	1	中京学院大学	1
(株)ちくま精機	1	(株)第一繊維	1	(株)電算	1	浜松大学	1
(株)ニチフ工業	1	マルマツ(株)	1	(株)美ヶ原温泉ホテル輝峰	2	甲府調理師専門学校	1
(株)岡谷オリンパス	3	ヤマザキ産業(株)	2	京都東急イン	1	トラベルジャーナル旅行専門学校	1
(株)伸光製作所	1	ユニダックス(株)	2	ルートインジャパン	1	日本ホテルズスクール	1
(株)日東光学松川工場	1	ラオックスヒナタ(株)	1	クアアンドホテル信州健康ランド	1	計	14人
(株)日本ビスコ	1	岡谷酸素(株)	1			家属	5人
エイコー測器(株)	2	開運堂(株)	1			その他	12人
オリンパス光学工業(株)	2	甲信住友建機販売(株)	1				
キュービー(株)	1	昭和企業(株)	1				
		松下電工(株)	1				

ホームカミングデー

日時/平成11年10月24日(日)

目的/卒業生が家族を連れて母校を訪ねる日とし、現在の母校がどのような状況になっているか関心を深めていただきます。

内容/同窓会としていろいろなイベントがあります。

当日は、大学祭中で、自由に学内を見学していただけます。

その他/当日は学生主催のアーティストによるコンサートがあります

問い合わせ先/同窓会事務局

今年、短期大学において、例年に比べて多くの異動がありましたので、ご紹介させていただきます。

平成10年度退職者

学長 赤羽 賢司

助教授 松田 裕之 甲子園大学へ転出

専任講師 著本 健二 天政学院大学へ転出

事務局長 那須 誠

(松商学園法人事務局長就任)

平成11年度新任者

学長 中野 和朗

専任講師 白戸 洋

主事 丸山勝弘・赤羽健太

ご退職の先生方には、長年ご勤務いただき、誠に有り難うございました。ご健康とご活躍を心からお祈り致します。また、我が母校へ着任された先生方には、早く松商学園に慣れ、お持ちの力を十分発揮して頂きたいと思っております。また、定年退職の那須誠事務局長に代わり、新事務局長に小倉宗彦氏が就任されました。学校法人松商学園のため、ご尽力下さることを期待しております。(青島記)

事務局だより

HOT NEWS

第19回ゴルフコンペ

日時 平成11年7月9日(金)

場所 浅間カントリークラブ

会費 3,000円(ラウンド費用は自己負担)

松本支部主催 初心者から中級者までのゴルフレッスン

日時/平成11年8月中の4回 PM7:00より

場所/松本市芳川小屋戸橋東 ゴルフプラザ54

参加費/全4回で2,000円(入場料、ボール代は個人負担)

講師/笹岡松平ご夫妻 内容/個人レベルに合わせたレッスン

*女性の方歓迎。特に始めたばかりの方、悩んでいる方、是非おいで下さい。定員は20名になり次第締め切ります。

松本支部主催「ロマン句会」俳句の会参加者募集

日時/月1回月曜日PM6:30より

場所/松商学園短期大学 講師/佐藤文子先生

会費/月1,000円(俳句通信雑誌代含む)

※申込先/同窓会事務局

クリーンなオフィス作りのお手伝い

昭和43年、降旗社長自身が興じた(太陽商事)は、時代のニーズに沿いながら発展を続け、昭和45年には法人化。オリジナルマット、モップ、ハンドモップのレンタルを中心に、オフィス空間の清潔な演出をお手伝いしてきました。現在では、社員15名、すべてオリジナル商品をお届けしています。地元企業ならではのきめ細やかなサービスと、小回りの良さが、大きな魅力です。営業活動で多くの人に出会うこと、よく歩くこと、が健康の秘訣とおっしゃる降旗社長。クリーンな空間も、健康とは切り離せない要素のひとつでしょう。

この会報をご覧になった方、お気軽に電話ください。



クリーンな空間作りは、私どもにお任せください。

代表取締役 降旗謙一 (商業科一部 12期)

業務内容 ● マット、モップ、おしぼりのレンタル、キャビネットタオル、香料、その他清掃用具全般

株式会社 太陽商事
TEL0263-35-3721

〒390-0815 松本市深志3丁目8番16号 FAX.0263-32-1568

楽しい思い出いっぱいの あずさ寮閉寮

あずさ寮の思い出

あずさ寮寮官
小林 奈美

あずさ寮の思い出！多くありすぎて何から書いて良いやら。先ず閉寮と同時に春の砂嵐に見舞われ、あれが有名な黄砂だったとか、唯々驚き、それでも夏は涼しく避暑地ながら快適なものでした。秋は村の祭囃子に誘われ、夜店の金魚すくいに興じ、十九の乙女は童心にかえた様でした。やがて厳しい冬の到来、屋根からつららが、霜柱がざくざく寒波のすごい処だったけー。春夏秋冬めりはりのはつきりしていた風土か、住めば都とはよく言ったもの。

日々一喜一憂しながら私には生涯忘れ得ぬ思い出です。この二十一年間、思い出と歴史を残して多くの寮生が巣立っていきました。そんなあずさ寮も諸事情により、三月末をもって閉寮となり淋しい限りです。制約事の多かった寮生活の中で得たもの、それはすばらしい友人との出会いではなかったでしょうか。寮生の皆さん、時々思い出して下さい。お互いに辛い時も切磋琢磨して過ごしてきた懐かしいあのあずさ寮を。二十一年間の歳月、私共々暖かく見守って下さり有り難うございました。長年のご尽力に心よりお礼申しあげると共に、皆様のご健康をお祈りいたします。

楽しい時にも、苦しい時にもいつもそこには、仲間の笑顔があった。ずっと忘れない。「友」という絆が生まれた。



追出しコンパ後寮官先生を囲んで



卒業式後お世話になった寮官先生と

「災い転じて福となる」

商学科一部二十七期
曾根原 智子

たった二年の寮生活。しかしながらその間に経験した様々な出来事は、今回与えられたスペースではとても語り切れません。強いて何か述べるとしたら、一期生であるが故に、いざ暮らし始めてみると問題が多々発生し、寮母さん共々学校側への陳情に明け暮れていた事でしょうか。お陰様で、当時の仲間との結束は強く、未だにお付き合いをさせていただいております。「災い転じて福となる」あずさ寮は第二の故郷となりました。

INFORMATION

平成11年度 総会・パーティー

日時/平成11年7月24日(土)

総会午後4時30分～ パーティー午後6時～

場所/松本東急イン(松本市深志1-3-21)

会費/6,000円(平成11年3月卒業の新入会員は3,000円)

※パーティーのみの参加も可。

サマー・バイキングを借り切ります。

是非、多数の同窓生をお誘いください。

編集後記



寮生第1期生 卒業後寮官先生とお花見に(左端筆者)

同窓会報第十五号で、小沢同窓会長は、いみじくも「私学が生き残るためには、四年制大学設立の問題を今後の課題として、同窓生一丸となって考察しなければならぬ」と感ずるものです」と述べておりました。今、まさに、松商学園に向けて、平成十四年四月の四年制大学開学に向けて作業が進んでおります。戦後、松商学園の経営は、松商学園の卒業生による校友会に委ねられ、幾多の経営危機を迎えながらも、校友の一致団結、愛校心で乗り切り、今日の松商学園を築いてきました。この先人の努力に報いるため、卒業生による経営という誇りと自覚を持つ、私共同窓生は、学園のために総力をあげて協力しなければならぬと感じております。今回の同窓会報は、今、最も松商学園にとって重大な「四年制大学開学に向けて」の特集を組みました。このテーマは、同窓生全員に知っていただきたいということで、昨年に続き同窓生全員に郵送させていただきました。同窓会報の作業を進める中、遅々として進まぬ無力さを嘆き、今、自分の有り様を模索しております。一人の力は微力でも、大勢が結集すれば大きなエネルギーにはなりません。それを期待し、今後、今以上に同窓会を活性化させるため、ひいては母校の発展のため何卒ご協力をお願いいたします。(小島記)

挑戦、創造。

コンピュータで創る「新しい環境管理」。



キッセイコムテック株式会社

本社/松本市大字和田4010番10 K.I.ビル 〒390-1242 TEL.0263(40)1122(代)

